やまとの話題

熊本県乾しいたけ品評会で山都町の生産者が受賞しました

６月９日、熊本テルサにて、2023年度の県乾(ほし)しいたけ品評会の表彰式が開催され、山都町の生産者が多数受賞されました。

受賞者と受賞の内容は以下のとおりです。(敬称略)

【700ｇの部】

こうこ	工藤	次人(大見口)	１等賞
〃	藤嶋	郷生(郷野原)	２等賞
茶花冬菇(ちゃばなどんこ)	飯星	盛士(鶴ケ田)	奨励賞

【大箱の部】

こうこ	藤嶋	郷生(郷野原)	奨励賞
こうしん	藤嶋	郷生(　〃　)	奨励賞

受賞した工藤次人さん

受賞した飯星盛士さん

受賞した藤嶋郷生さん
(父、藤嶋英治さんが代理で出席・受領)

おいしいトマトをありがとう！

7月5日、JA阿蘇南部トマト部会蘇陽支部が二瀬本保育園を訪問し、トマトをプレゼントしました。同部会は、山都町蘇陽地区、高森町、南阿蘇村のトマト農家で構成され、毎年、蘇陽地区の３つの保育園を訪問し、贈呈されています。

二瀬本保育園では、有働純一支部長が子どもたちに「たくさん食べて大きくなってください」と伝え、子どもたちは、大きくておいしそうなトマトを見て「丸かじりしたい」「おいしそう」と食べるのを楽しみにしている様子で、受け取ったあと「ありがとうございます！」とお礼を伝えていました。

トマトを手にうれしそうな園児と生産者のみなさん

橋に関する本が大集合

８月４日は『はしの日』です。

『はしの日』とは、橋への感謝や、河川の浄化を願って1985年に宮崎県延岡市で始まりました。1994年には日本記念日協会により正式に認定され、全国各地でイベント等が開催されています。

町立図書館では、７月27日から８月４日にかけて、通潤橋に関する本や架け橋にちなんだ絵本や児童本をまとめた「はしの日コーナー」を設けました。通潤橋が“国宝”指定の答申を受け注目を集めています。この機会にぜひご覧ください。

たくさんの橋に関する本

社会を明るくする運動推進大会を開催しました

7月13日、第73回社会を明るくする運動推進大会を、町立図書館ホールで開催しました。

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行を犯した人達の更生について理解促進を呼びかける啓発運動で、本町での推進大会は4年ぶりの開催となりました。

大会は、梅田町長の挨拶で開会し、白石警察署長と藤澤議長の挨拶や、保護司会と民生委員協議会により内閣総理大臣と熊本県知事のメッセージが披露されました。

また、シンガーソングライターのむたゆうじさんによるトーク＆ライブが行われ、出前ライブを始めることとなったきっかけやそこで出会った人達との話、また命の大切さを訴える曲などを披露されました。

熱唱するむたゆうじさん